

J.A.みづま だより

三潴町農業協同組合

2024

9

月号

No.485



イチジク生産者 木下稔文さん



www.ja-mizuma.or.jp

水稻出荷時のお願い

水稻の収穫がいよいよ始まります。

カントリーエレベーターに出荷される際は以下のことを守っていただきますようお願いします。

- ・決められた日付と時間を守る
- ・前日刈りをしない
- ・吊りベルトや吊りロープが切れかけているフレコンで出荷しない
- ・フレコンの底をロープで縛っているか確認する
- ・フレコンを運ぶ際、急発進・急旋回・急ブレーキをしない

【フレコン買い替え目安】

- ・吊りベルトや吊りロープに傷、切れ、著しい毛羽立ち等がある
- ・本体と吊りベルトの縫い合わせ部分が切れている
- ・本体に破れや穴がある

【お問い合わせ先】

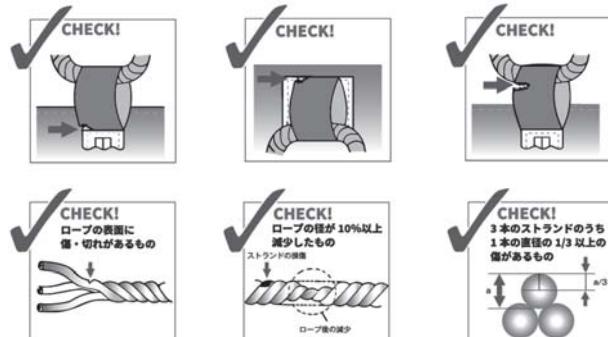
<荷受けについて>

農産課

TEL:0942-64-2213

<フレコン購入について>

農機具・家電センター TEL:0942-64-4275



消防署からのお願い

野外焼却による火災に注意

～野外焼却は原則禁止!!～

野外焼却は法律で原則禁止されています。ワラ等は焼却せず、すき込みを行いましょう。やむを得ず焼却する場合は次の点に十分に注意してください。



やむを得ず行うときの注意点

- 1 風の強い日は絶対に行わない
- 2 周囲に燃えやすいものがない場所で行う
- 3 消火の準備をしてから行う
(水バケツ、消火器等)
- 4 その場を離れず、少ない量で焼却する
- 5 火が消えたことを確認する
- 6 近隣住民の迷惑とならないよう行う



【お問い合わせ先】 久留米広域消防本部 三潴消防署 TEL:0942-62-2185

ワラのすき込みで圃場の地力増進

JJAでは、水稻収穫後のワラのすき込みを強く推進しています。

稻ワラを早期にすき込むことで、圃場の地力増進や病害虫抑制等の効果が期待できます。

【地力増進効果】

近年、出穂期から登熟期が高温傾向にあり、後期の栄養不足や稻体の活力低下による登熟不良を招き、品質低下の大きな要因となっています。

そのため、ワラのすき込みや土づくり資材の施用による地力増進が重要になります。また、秋にすき込むことにより、春に行うよりもメタンガスや硫化水素といった有害ガスの発生が抑えられ、根腐れ等の生育障害を軽減することができます。

＜すき込み時期＞

ワラのすき込みは、収穫後できるだけ早く、地温の高い時期に実施してください。地温が15度以下になるとワラの分解を促す土壤微生物の活性が低下するため、すき込みが遅くなるとワラの分解が十分に進みません。

＜すき込み方法＞

ワラの分解には、酸素供給や春先の土壤の乾燥促進等が必要ですので、耕深は5～10cmの浅うちとしてください。湿田や冬期に湛水しやすい水田は、排水溝を作ります。

【病害虫抑制効果】

①いもち病

いもち病の菌は、被害ワラで越冬して翌年の発生源となります。そのため、いもち病が発生した圃場は、収穫後、速やかにすき込むことで、圃場で越冬する菌を抑制できます。

②紋枯病

紋枯病の菌株は越冬するために菌核として地中に残ります。早期にワラをすき込むことで、圃場内に残存する菌核を減少させます。

③ニカメイガ

ニカメイガの幼虫は、ワラの中で越冬するため、すき込みを行い、越冬する幼虫を減少させます。

【雑草抑制効果】

オモダカやクログワイ等の多年生雑草は、低温や乾燥に弱いので、耕うんによって塊茎(かいけい)を掘り出し、地表にさらすことで、雑草の発生を抑制できます。

【お問い合わせ先】

農産課 TEL:0942-64-2213

7/23

農業用廃プラスチック類を回収

久留米市三潴町農業用廃プラスチック等適正処理推進協議会は、カントリーエレベーターで農業用廃プラスチック類の回収を行いました。

今回は農業用廃ビニールやポリ、マルチ、肥料袋を回収し、生産者は不要となった資材を品目ごとに決められた場所に運び込みました。

産業廃棄物に指定されている農業用廃プラスチック類は、法律で適正に処理することが義務付けられており、持ち込まれた資材はリサイクルすることで、環境保全と資源の有効活用に役立てられます。

回収は年3回(夏、秋、冬)実施しており、協議会の生津会長は「今後も引き続き、適正処理推進や環境保全に対する啓発運動を行う」と話しました。



次々と運び込まれる廃プラスチック類

7/30

いちご部会総会開催

いちご部会では令和5年度の総会が開かれ、令和5年度事業報告及び6年度事業計画等が承認されました。また、優秀な成績を残された方が表彰されましたのでご紹介いたします。(敬称略)

【增收共進会】

<面積当たり販売高最高位の部>

25a以上:最優秀賞…堤武範

20a以上:最優秀賞…井寺清春、優秀賞…永田智士

15a以上:最優秀賞…西田慶司、優秀賞…中村国昭

15a未満:最優秀賞…中園彩、 優秀賞…生津達也

<秀品率最高位の部>

最優秀賞…堤直寛、優秀賞…中島豊

<永年いちご栽培感謝状対象者>

功労者表彰…下川清子、森永正治、原口ちづみ



会場の様子

8/9・8/10

ふれあい農業フェア・みづまの里農産物直売所10周年記念イベント開催

犬塚購買店と資材集約センターでは、ふれあい農業フェアとみづまの里農産物直売所10周年記念イベントを開催しました。

会場では、肥料、農薬、除草剤、園芸資材、ガス器具等の多品目を特別価格で販売しました。さらに、かき氷の無料配布や、犬塚購買店の商品を500円以上お買上げの方に「元気つくし」や「グリーンスマージー」等が当たる抽選会を行いました。

また、土曜日には美味しい鶏の唐揚げ(手羽先、手羽元)やみづまの光グループのおこわを販売する等、多くの来場者で賑わいました。



冷たいかき氷で夏を楽しむ



特売品を品定め

イチジク収穫開始

野菜部会 副部会長 木下稔文さんへのインタビュー

今年でイチジクの生産4年目を迎える木下さんは、品種「とよみつひめ」を約6アール作付けしています。

元々、イチゴや米・麦・大豆を作付けしており、夏場の収入を確保するためにイチジクの栽培を始め、昨年から本格的に出荷が始まりました。

木下さんは「今年は、昨年に比べ降水量が少なかったため、良質なイチジクが実っており、収量の増加が見込まれる」と期待に胸を膨らませていました。また、今後については「個人としては、高品質で安定出荷を行うこと。部会では、講習会や情報共有を通じて品質向上や出荷量増加、生産者を増やすことに努める」と目標を語りました。



収穫作業に励む木下さん



出荷に備えてパック詰め



今年の出来に満足

イチジク出荷順調

J.Aでは、イチジク(とよみつひめ、樹井ドーフィン)の出荷が順調に行われています。ここ数年、7月は毎年のように豪雨に見舞われ、苗木が浸水した圃場が多く発生しており、結果として出荷時期の遅れや品質低下を招いていました。しかし、今年は降雨が少なく品質も良好で、出荷量増加が見込めます。

今シーズンは7月中旬より出荷が始まり、生産者9名が113アールで8トンを目標としています。特産課の石橋指導員は「甘みも強く、味が乗っている。より多くの消費者に三潴のイチジクを届けたい」と話しました。



次々と運び込まれるイチジク



一つ一つ丁寧に検査

JJAみづま組合員特典「やすらぎ」葬祭サービスのご案内

JJAみづまの組合員資格をお持ちの方は、JJAくるめの葬祭事業「やすらぎ」で特典を受けられます。

【特典】

- ①コース内祭壇価格の5%引き
- ②祭壇供物のサービス
- ③マイクロバスの送迎(やすらぎ会館 ⇄ 久留米火葬場) 無料
(66万円(税込)コースより利用可能)
- ④お葬式後仏具他 1点進呈
- ⑤有田焼等骨壺 11,000円(税込)引き
- ⑥お棺 割引きあり

※同居又は同一生計者も特典を受けることができます。

【無料事前相談会】

「もしも…」に備えて、お葬式プランや費用等をご家族で話し合われておくことが大切です。お葬式に関する事前相談と会館見学を随時無料で行っています。

※見学・相談の受付は365日9:00~17:00

【事前相談のメリット】

- ①会場や会葬者の人数等ある程度決めておくことで、もしもの時に落ち着いて対応ができます。
- ②ご要望に応じた内容でお見積を提示します。お葬式費用の目安がわかるので、金銭面における不安を解消できます。

故人の好きな音楽を流したり、趣味の作品を展示したりといった「その人らしい」お葬式を実現できます。また、洋花スタンドやフラワーフレーム等幅広い対応ができます。

【お問い合わせ先】

<JJAみづま>

資材課 TEL:0942-64-4373

葬儀専用電話(24時間対応) TEL:0942-64-6600

<JJAくるめ葬祭センター>

「やすらぎ」朝妻会館 TEL:0942-45-5991

「やすらぎ」荒木会館 TEL:0942-51-4400

※お葬式ご依頼受付は365日24時間対応しています。



主な人権の課題

★アイヌの人々

アイヌの人々に対する偏見や差別は、理解不足から生まれます。アイヌの人々とその文化への正しい認識を深め、結婚や就職をさまたげる差別をなくしましょう。また、高齢化が進んで次世代への継承が難しくなっている文化の保存も必要です。



胴体部をゆっくり曲げ伸ばしましよう！

まだまだ暑い日が続きますが、おわりなくお過ごしですか？ 9月は季節の変わり目で、寒暖差などの影響によって体に不調を感じる方がいらっしゃるかもしれません。食欲不振や倦怠（けんたい）感、疲労などが蓄積しないように、まずは睡眠時間を十分に確保するようにしましょう。

さて、皆さんは秋をどのように楽しみますか？ 紅葉スポットに出かけたり、栗やサツマイモ、キノコなど、旬の食材を堪能するなど、いろいろな楽しみ方がありますよね。日々の暮らしの中で四季の移ろいを感じながら心のリフレッシュもお忘れなく。

今回は、「体側（胴体部の側面）」を曲げ伸ばす運動をご紹介します。農作業では前かがみになる場面が多数存在することによつて体にも負担がかかります。作業の合間を利用して時折、胴体部を左右に曲げ伸ばしながら気分転換を図りましょう。ご自身の体の調子に応じて無理なく取り組んでください。

7つの部位を使った
体操プログラム
「The Taiso
(ザ・タイソウ)」
埼玉県秩父エリア編
(協力:近畿日本ツーリスト)はコチラ



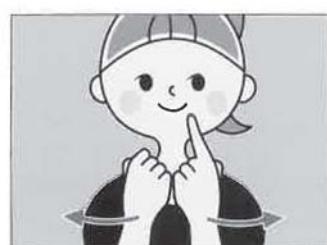
レッツ、トライ！ 体側を曲げ伸ばす運動+脚を曲げ伸ばす運動



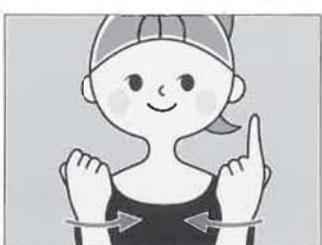
指先が飛び移るように指を素早く入れ替える



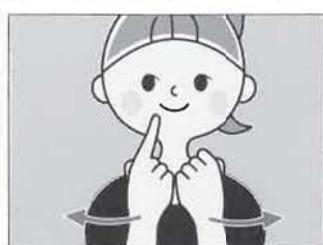
(1)両手を肩の辺りに持ってきて軽く握ります。右手の人さし指を立てて構え、左右のこぶしの小指側を合わせるようにトントンと2回たたきます。視線は右手の人さし指に合わせます。



(2)3回目で、右手の人さし指を元に戻し、左手の人さし指を立てます。視線も左手の人さし指に合わせます。



(3)左右のこぶしの小指側をトントンと2回たたきます。視線は左手の人さし指に合わせます。



(4)3回目で、左手の人さし指を元に戻し、右手の人さし指を立てます。視線も右手の人さし指に合わせます。
(5)(1)から(4)を5セット繰り返します。

応用

人さし指でスムーズに行えるようになったら、小指でも挑戦してみましょう。



指を素早く入れ替え反射神経を鍛える（3）

反射神経を鍛える体操の3回目です。こぶしの小指側をトントンとたたくことで、動きに弾みが出ます。「トン、トン、トーン。トン、トン、トーン」と声に出しながら行うと良いでしょう。

慣れてきたら秒針の速度に挑戦。左右に飛び移る指先を見ながら繰り返すと目の老化防止にも役立ちます。気持ち良い程度の強さでたたきながらテンポ良く行いましょう。また、小指側の一一番出っ張る部分には「後溪（こういけい）」というつぼがあります。腕の血流不良の改善

に効果があり、老廃物の排出も促します。頭痛、首や肩凝り、目の疲れなどの解消にもお勧めです。

ほとめき杯開催のお知らせ

JAでは、JA事業利用者との親睦を深めるため、ほとめき杯(ゴルフコンペ)を開催します。奮ってご参加ください。

ご参加される際は9月30日までに本所金融共済部にお申し込みください。

【日時】令和6年11月8日(金)8:15 集合(開会式 8:20)

【場所】久留米カントリークラブ(八女郡広川町長延1243-1)

【費用】①プレー代:9,180円(税、昼食込み)

②参加費:2,000円

【募集人数】40名

【申込期限】令和6年9月30日(月)まで

※定数となり次第、募集を締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。

※当日は現地集合、現地解散となります。

【お申し込み先】金融共済部(担当:森永) TEL:0942-64-2212



土曜朝市開催のお知らせ

みづまの里農産物直売所では、9月21日(土)に土曜朝市を開催いたします。直売所会員が作った新鮮野菜や惣菜等の加工品、みづまの光グループの蒸したておこわ、手羽先・手羽元の唐揚げ等を販売いたします。ぜひお越しください。

【日時】令和6年9月21日(土)8:30 ~ 12:00

【場所】犬塚購買店

【お問い合わせ先】資材課 TEL:0942-64-4373

※犬塚購買店と資材集約センターは通常営業をしておりますのでご利用ください。



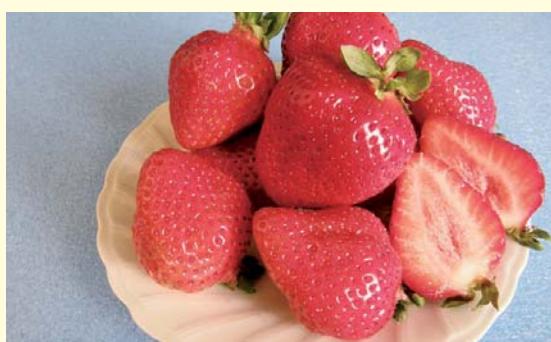
犬塚購買店・資材集約センター臨時休業のお知らせ

犬塚購買店と資材集約センターは9月30日(月)、棚卸作業により臨時休業とさせていただきます。ご不便をおかけいたしますが、ご理解賜りますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】資材課 TEL:0942-64-4373

～福岡県内の農業者の皆様へ～

福岡県



イチゴ「福岡S6号」(あまおう)



柿「福岡K1号」(秋王)



イチジク「とよみつひめ」



アジサイ「筑紫の風」



水稻「元気つくし」



小麦「ちくしW2号」(ラー麦)



梨「玉水」

ルールを守って県育成品種を育てましょう

- ✓ 種や苗はJAなど正規の販売元で購入してください
- ✓ 種や苗の購入時に利用条件を確認してください
- ✓ 種や苗は第三者に譲渡しないでください

※これらを遵守しない場合、種苗法違反で罰せられることがあります。



【お問い合わせ先】福岡県農林産物知的財産権センター(福岡県農林業総合試験場企画部知的財産活用課内)
TEL:092-924-2986



三潴町農業協同組合

〒830-0102 福岡県久留米市三潴町田川21
ホームページ:www.ja-mizuma.or.jp

お問い合わせ

(0942)
64-2211